

第5学年 国語科学習指導案

2組男子18名 女子17名 計35名

指導者 作井 由希乃

単元・教材名	特色をとらえながら読み，物語をめぐって話し合おう 教材名「わらぐつの中の神様」杉 みき子（光村図書5年）
--------	---

単元（教材）の目標

【単元（教材）】

- ・ 登場人物の相互関係や心情，場面についての描写を捉え，優れた叙述について自分の考えをまとめることができる。 【思考力，判断力，表現力等読(1)イ・エ・オ】
- ・ 共通語と方言の違いを理解し，また，必要に応じて共通語で話すことができる。 【知識及び技能 (3)ウ】
- ・ 物語に用いられる表現の工夫に気付くことができる。 【知識及び技能 (3)ウ】

単元の位置とねらい

本教材は，「現在－過去－現在」という額縁構造の構成で，方言などの表現を効果的に用いて書かれている。これらの特色に着目して読むことで，物語のおもしろさを捉えることにつなげることができる。「物語をめぐって話し合う」という言語活動を位置付け，物語の内容理解だけでなく，登場人物の相互関係，心情，場面，構成，表現についての描写を捉えることが必要となってくる。

そこで，本単元では物語の特色を「人物像」，「表現」，「構成」の三つの観点から捉え，自分の考えがもてるようにする。さらに，学んだ特色の捉え方を活用して，自分の選んだ物語のおもしろさを捉えさせ，伝え合う活動を展開していきたいと考える。

子供の実態

【単元（教材）に関する質問】

○「わらぐつの中の神様」の特色は何だと思いますか。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| ・音を表す言葉が使われている。（22） | ・ダッシュが使われている。（2） |
| ・色を表す言葉が使われている。（12） | ・赤という表現がたくさんある。（2） |
| ・会話文が多い。（11） | ・登場人物の行動がよく書かれている。（2） |
| ・繰り返しの表現が使われている。（11） | ・わらぐつが多く出てくる。（2） |
| ・喩える表現を使っている。（8） | ・登場人物の気持ちがよく伝わってくる。 |
| ・様子を表す言葉が使われている。（8） | ・表情を表す言葉がある。 |
| ・方言が使われている。（7） | ・謎解きみたいになっている。 |
| ・気持ちを表す言葉が使われている。（6） | ・おみつさんは自分のことよりも家族を大切にしている。 |
| ・情景を表す表現が使われている。（6） | ・おみつさんの話がたくさんある。 |
| ・起承転結の構成になっている。（3） | ・大工さんは優しい人だと思う。 |
| ・物語の途中で昔の話をする。（3） | ・マサエは雪げたに興味をもつようになった。 |

【学び合いに関する質問】

項目	あてはまる	どちらかと言うとあてはまる	どちらかと言うとあてはまらない	あてはまらない
ア 友達の考えを聞いて，疑問に思ったことは質問することができる。	14	12	6	3
イ 友達の考えを聞いて，自分の考えに新しい考えを付け加えたり，よりよい考えに変えたりすることができる。	16	9	5	5

《分析及び考察》

本学級の児童は，擬音語や擬態語，色を表す表現，方言，比喩表現などに目を向けられている児童が多く，表現の工夫をよく読み取れていることが分かる。しかしながら，本教材の構成に着目している児童は少なく，人物像に着目している児童はほとんどいない。また，学び合いに関しては，友達の考えのよさを生かして，自分の考えを作り変えようとする意識がある児童が多い。

そこで，本単元では，まず，教師によるモデル文を提示し「人物像」，「表現」，「構成」といった物語の特色を捉えるための三つの視点に気付かせる必要がある。その上で，叙述を基に，三つの視点から物語のおもしろさについて考えさせる。その際，学び合いを取り入れることで，お互いの考えを関連付け，物語のおもしろさについて考えを広げたり，深めたりできるようにしていく。

本時の目標		
<ul style="list-style-type: none"> 「現在-過去-現在」という構成に着目し、物語のおもしろさについて自分の考えをまとめることができる。 学び合いを通して、物語のおもしろさを自分で考えることができる。 		
本時・学び合いの流れ ※下線は「言葉による見方・考え方」		
過程	学習活動	主な教師の働きかけ ※…評価
問いをもつ 5分	1 学習課題をつかむ。 2 本時の学習課題を設定する。 どうして「現在-過去-現在」という構成何だろうか。 3 本時の学習の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの学習の振り返りができるように、掲示しておく。 本単元では、物語のおもしろさを紹介することを確認することで、本時の学習の目的を明確にする。 第1時での教師による「わらぐつの中の神様」の構成のおもしろさを伝えるモデルを想起させ、「現在-過去-現在」という構成について疑問をもたせるようにする。
学び合い 25分	自力解決 4 「現在-過去-現在」という構成の理由について、自分の考えをまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> 全文を載せたワークシートを準備し、叙述を根拠にしなげら、自分の考えをもたせる。
	集団解決 5 自分の考えを基にグループで話し合う。 C：第1場面と第3場面がなかったら、マサエは出てこないよ。 6 グループで話し合ったことを全体で共有する。 C： <u>おみつさんとおばあちゃんの行動や会話に注目すると、おばあちゃんになっても「相手のことを考えること」を大切にしていることが分かるよ。</u> C：第1場面と第3場面の <u>マサエの会話から、マサエの気持ちの変化が分かるよ。</u>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えとその根拠になる叙述を理由を踏まえて伝え合うようにする。 出された考えを整理しやすいように、黒板に本文を掲示したり、グループで考えを短冊に書き、黒板に貼るようにしたりする。 どの登場人物に注目しているのか発問し、注目する登場人物によって構成のおもしろさが変わってくることに気付かせる。
	再自力解決 7 集団解決での話し合いを基に自分の考えをまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> モデル文を参考にさせ、構成の視点から物語のおもしろさについてまとめられようにする。 ※ 構成の視点からおもしろさについて自分の考えをまとめられるようにする。(ノート)
まとめ・ふりかえり 15分	8 学習のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> おばあちゃんが雪げたを大切にしている姿から、おみつさんがおばあちゃんになっても相手を大切にしているところを重ねるため。 マサエが雪げたに神様がいるかどうかについて、心情の変化をはっきりさせるため。 マサエがパチンと手をたたいて、目をかがやせた姿から、おみつさんと大工さんがおばあちゃんとおじいちゃんだと分かるという物語のおもしろさを出すため。 9 学習の振り返りをする。 10 次時の学習について知る。	<ul style="list-style-type: none"> 構成の視点からそのような物語のおもしろさに気付いたのか書かせるようにする。 この学習で身に付いたことや深まったことなど自分の言葉で表現させ、自己の学びの変容について自覚化させる。 これまでに読み取った三つの特色の視点について振り返らせることで、次時への意欲をもたせる。

単元計画

	学習内容	主な教師の働きかけ
1	<p>○ 単元の学習問題を確認し、学習の見通しをもつ。</p> <p>① 本を一冊選び、物語のおもしろさを紹介する。</p> <p>② 教師による「わらぐつの中の神様」のおもしろさの紹介のモデルを聞く。</p> <p>③ 単元の学習問題を確認する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>友達に物語のおもしろさを紹介しよう。</p> </div> <p>④ 学習計画を立てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「人物像」, 「表現」, 「構成」の視点から物語のおもしろさを探りやすい本を準備しておき, 児童に事前に選ばせておく。 ・ モデルとして, 「わらぐつの中の神様」のおもしろさを紹介する。その際, 「人物像」, 「表現」, 「構成」の視点からの物語のおもしろさの紹介を三つ行い, 物語のおもしろさを紹介する視点に気付かせる。
2	<p>○ 物語の設定やあらすじを捉える。</p> <p>① 主な登場人物を確認する。</p> <p>② 「現在-過去-現在」という構成を確認する。</p> <p>③ あらすじをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雪国の写真や映像を準備し, 物語の設定を想像しやすくする。 ・ 「現在-過去-現在」という構成と既習の物語の構成の違いに気付かせる。 ・ 「初め・中・終わり」の順にあらすじを話し合わせる。
3	<p>○ 人物像の視点から「わらぐつの中の神様」のおもしろさを考える。</p> <p>① 人物を選び, 叙述から人物像について考える。</p> <p>② グループや全体で人物について話し合う。</p> <p>③ 捉えた人物像から物語のおもしろさを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ マサエ, おばあちゃん, おみつさん, 大工さんの人物像について, それぞれ違う色で板書することで視覚的に分かりやすくする。 ・ 選んだ人物の児童らでグループを編成し, 人物像について考えを深められるようにする。 ・ モデル文を参考に, 人物像から物語のおもしろさについてまとめられようにする。
4	<p>○ 表現の視点から「わらぐつの中の神様」のおもしろさを考える。</p> <p>① 気になる表現を探し, 物語のおもしろさについて考える。</p> <p>② グループや全体で表現について話し合う。</p> <p>③ 捉えた表現から物語のおもしろさを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現の視点から物語のおもしろさを考えることができるよう, 根拠となるような叙述に線を引かせる。 ・ 黒板に本文を掲示したり, グループごとに考えを短冊に書せたりして, 児童の考えを整理しやすいようにする。 ・ モデル文を参考に, 表現から物語のおもしろさについてまとめられようにする。
5 本時	<p>○ 構成の視点から「わらぐつの中の神様」のおもしろさを考える。</p> <p>① 「現在-過去-現在」の構成について考える。</p> <p>② グループや全体で構成について話し合う。</p> <p>③ 構成について話し合ったことから, 物語のおもしろさを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構成の視点から物語のおもしろさについてこれまでの学習を基に考える。 ・ グループごとに考えを短冊に書せ, 児童の考えを整理しやすいようにする。 ・ モデル文を参考に, 構成の視点から物語のおもしろさについてまとめられようにする。
6	<p>○ 選んだ本のおもしろさをまとめる。</p> <p>① 本の特色を見付け, 物語のおもしろさを紹介する文章を考える。</p> <p>② 書いた文章を友達と読み合い, 三つの視点から物語のおもしろさを捉えているか助言し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ モデルを提示し, 特色とそれが分かる叙述, おもしろいと思った理由を書かせることで, 学んだことが生かせるようにする。
7	<p>○ 選んだ本のおもしろさを紹介する。</p> <p>① 本のおもしろさを伝え合う。</p> <p>② 本単元の振り返りを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「人物像」, 「表現」, 「構成」のどの特色に注目しているのか互いに評価できるように, ワークシートを準備する。